2009.9暫定版 50周年で追加印刷 冬期離荘時　閉荘手順　の裏面

|  |
| --- |
|  **５ 　給 湯 器**  の水抜きについて |
|  |  |  ボイラー室の掲示図の手順に従って下さい。 分かりにくい個所をふくめ、ここにも記載します。 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |
|  水抜き個所(５ヶ所)はすべて給湯器裏側の作業がしにくい場所ににあります。 運転スイッチ｢入｣のまま、以下(１)～(３)の作業をする。 (１)　浴室の｢追い炊きスイッチ｣を｢入｣にする。その状態で５分間程経過してから 　　｢追い炊きスイッチ｣を切る。 (２) 次の操作手順にしたがい給湯器の水抜きを行う。 　水抜き栓番号 |
|  ⑤ ⑥ ⑦　　 ⑧ ⑨ |  |  |  　操作しにくい栓があったが、２００９年に改良した。 　ボイラー室の掲示図(１番右の図)にしたがって水抜きを行って |
|  |  |
|  |
|  下さい。 (３) ｢ふろ自動スイッチ(浴室内にもあります)｣を｢入｣にする。その状態で５分間 　　　 程経過してから｢ふろ自動スイッチ｣を｢切｣にする。 (４)　ボイラー運転スイッチを切る※ 浴室の運転スイッチ(入／切)はボイラーの運転スイッチ(入／切)になっているので、 離荘時まで、切らないこと。(台所･洗面所のお湯が出なくなります)※ 浴室の暖房器・乾燥ボイラーの運転は、使用時以外は｢切｣にしておくこと。 浴室の暖房器は表示窓のランプが点滅していると｢ＯＮ｣の状態です。 |